

叙任 辭令

○十一月二十四日

都市計畫地方委員 塩 澤 弘
會技師兼地方技師

任内務技師
叙高等官五等

内務技手 幸 田 拾 巳

任内務技師
叙高等官六等

地方事務官 倉 田 清

依願免本官(十一月内閣)

内務技師 幸 田 拾 巳

依願免本官(十一月内閣)

内務事務官 羽 生 謙 一 郎

八級俸下賜
國土局勤務ヲ命ス

内務技師 塩 澤 弘

八級俸下賜
國土局勤務ヲ命ス

七級俸下賜

下關土木出張所勤務ヲ命ス

(以上十一月内務省)
(以上二十四日)

○十一月二十八日

千 賀 重 衛

任内務技師
叙高等官六等

土木事務官 嵯 峨 根 達 雄

陸叙高等官四等

同 西 丹 六

陸叙高等官六等(以上十一月内閣)

内務技師 千 賀 重 衛

八級俸下賜
横濱土木出張所勤務ヲ命ス

(以上十一月内務省)
(二十八日)

内務技師 松 村 孫 治

土木試験所兼東京土木出張所勤務ヲ命ス

同 横 田 周 平

東京土木出張所勤務ヲ命ス

(以上十一月内務省)
(以上三十日)

内務技師 小 野 寺 透

土木試験所兼勤務ヲ命ス(十二月内務省)
(八月内務省)

内務技師 磯 崎 壽

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス(十二月内務省)
(九月内務省)

○十二月十一日

海軍技師 田 中 次 郎

兼任内務技師

叙高等官七等

内務技師 田 中 次 郎

横濱土木出張所勤務ヲ命ス

(十二月内務省)
(十二日)

○十二月十五日

内務書記官兼鐵道官 川 上 和 吉

兼任企畫院書記官

叙高等官三等

内務技師 深 井 浩 三

依願免本官
同 辻川 秀夫

地方技師 青木 信夫

依願免本官(以上十二月内閣)

〇十二月十七日

蓮尾 誌藏

任内務技師

橋内 徳治

叙高等官三等

叙高等官四等

内務技師 蓮尾 誌藏

四級俸下賜

神戸土木出張所勤務ヲ命ス

同 橋内 徳治

五級俸下賜

仙臺土木出張所勤務ヲ命ス

地方技師 中島 時雄

二級俸下賜

大阪府勤務ヲ命ス(以上十二月内務省)

叙任 辭令

〇十二月十九日

土木事務官兼海軍司政官 眞木 英男

任海軍司政官

叙高等官六等

内務技師兼海軍司政官 小坂 忠一

内務技師兼海軍司政官 海原 達也

内務技師兼海軍司政官 矢賀 部 狷介

免本官專任海軍司政官

出版文協南進語調査會委員
元外航船事務長 森山四郎著 (A6判二四二頁袖珍型)
クロース裝美本

基準 南方語教本

定價金一圓八十錢
送料十五錢

三十年來の蘊蓄を傾けた著者獨得の親切なる正系馬來語!

最新刊 本書の五大特色

- ▼ 馬來原字と原語發音から根本的に説き起したること。
- ▼ 南方圈内の標準たる正系馬來語を基礎としたること。
- ▼ 爪哇方面で使用される傍系語にも言及したること。
- ▼ 構成順序から日常會話まで覚え易く解釋したること。
- ▼ これが應用範圍は廣く東亞海の領域を蔽ふ。

東京市石川區 好文館書店 電話 小石川 三六九番 石川 九〇番 小石川 九〇番 電話 九〇番